

米国ニューヨーク州 ビジネス・投資環境調査ミッション(半導体分野)

ニューヨーク州北部は、州独自の「Green CHIPS」プログラムをはじめとする先進的な政策支援、急速に拡大する民間投資、そして世界トップレベルの研究機関・大学群を背景に、近年、米国でも最も急成長を遂げている半導体エコシステムの中心地です。マイクロン・テクノロジーによる最大 1000 億ドル規模のメガファブ建設計画(シラキウス近郊)や、IBMによるオルバニー・ナノテクコンプレックスへの共同投資など、研究開発からチップ製造、装置や材料、産業人材育成に至る層の厚い産業集積が形成されています。

本視察ミッションでは、ニューヨーク州の半導体産業の中核地域であるシラキウスおよびオルバニーを訪問し、前出の半導体メガファブ建設プロジェクトや最先端研究開発拠点の現場視察を行います。また、現地企業、政府関係者、教育・研究機関との将来的な協業・連携を見据えた交流機会なども設けています。

米国の半導体産業の最前線を体感し、今後のビジネス戦略に活かしていただける貴重な機会です。ご興味のある方は、ぜひ奮ってご参加ください。

■日時

2025 年 10 月 1 日(水曜)～3 日(金曜)

※9 月 30 日(火)現地入り予定

■訪問都市

米国ニューヨーク州シラキウス、オルバニー周辺

■内容

シラキウス、オルバニー半導体関連企業、研究機関、州政府機関、経済開発公社などの関係者とのディスカッションやラウンドテーブルに加え、マイクロンをはじめとした現地企業、トレーニング施設、研究・開発機関等の視察を行います。

ミッション参加者の皆様には、現地関係者との潜在的な協業・連携の可能性、あるいはサプライチェーン構築の可能性などを探求していただくとともに、当地での製造拠点立地の可能性や課題についての知見を広げていただける内容となっております。

※スケジュールの詳細につきましては、「日程表(予定)」をご参照ください。なお、日程表は訪問先の都合等により変更になる可能性がありますので予めご了承ください。

※ニューヨーク州でのミッション内容はすべて英語で実施予定となりますのでご了承ください。

■募集対象

1)半導体分野で米国への進出ならびに投資を検討されている日本企業様(在外日系企業、国内の大中小企業)

2)上記 1)の分野で、米国での更なるビジネス拡大を検討されている米国既進出日系企業様

3)上記 1)、2)以外の分野で、米国(特にニューヨーク州)への進出、ビジネス拡大を検討されている日本企業様(ただし、人数が多い場合には、上記1)、2)を優先させていただきます)

※本事業は、中堅・中小企業(みなし大企業を除く)を主な対象として実施するため、採択にあたっては、中堅、中小企業を優先します。

※本事業における中堅企業は、日本国内の雇用者数 2,000 人以下の企業とします。

■主催・共催

ジェトロ、ニューヨーク州開発公社(Empire State Development: ESD)、ニューヨーク・クリエーツ (Center for Research, Economic Advancement, Technology, Engineering and Science)、オノンダガ郡政府経済開発局 (Onondaga County Executive Department, Office of Economic Development)

■定員

35 名

※お申し込みが多数の場合は、締め切り日前に募集を終了させていただきます。

※より多くの方にご参加いただけるよう、1 社あたりの参加人数を 2 名までとさせていただきます。予めご了承ください。

※申し込みについては、「海外現地視察(ミッション) 米国ビジネス・投資環境調査ミッション ニューヨーク州・アリゾナ州(半導体分野)」のページにあるイベント申し込みページで必要事項をご入力の上お申し込みください。

※その他、参加費や注意事項等については「海外現地視察(ミッション) 米国ビジネス・投資環境調査ミッション ニューヨーク州・アリゾナ州(半導体分野)」のページをご参照ください。